

ペットボトルの

出し方が変わります！

平成31年4月1日から、

ペットボトルを出すときはラベルをはがして出してください。

ごみステーションなどから回収されたペットボトルは、(公益財団法人)日本容器包装リサイクル協会を通じてリサイクルされていますが、「PETボトルの市町村からの引き取り品質ガイドライン」の改正に伴い、ラベルはがしが義務付けられました。

これまで、ラベルはできるだけはがして出していたいただいていましたが、リサイクルの向上のためにラベルをはがして出してくださいようお願いします。

出し方の変更は平成31年4月1日からですが、今のうちから取り組みをお願いします。

平成31年4月1日以降はラベルをはがしていない場合、違反ごみ扱いとなり、収集されません。

Q どうして分別するのですか？

A ラベル部分はペットボトルとは材質が異なります。近年ではペットボトルの軽量化が進みリサイクル工場での分離が難しくなっているという背景から、より高度なリサイクルを進めるために分別を行うこととなりました。限りある資源です。リサイクル推進にご協力をお願いします。

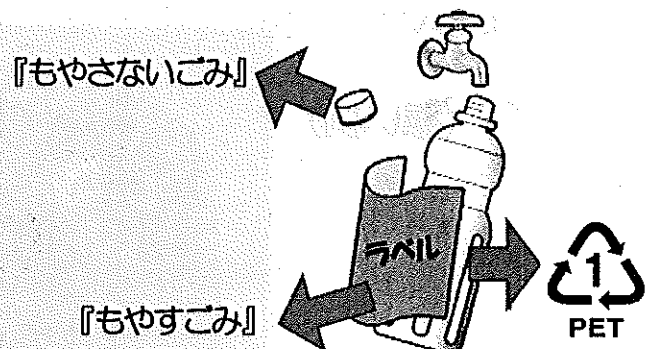
Q はがれないラベルはどうすればよいですか？

A できるだけ、はがしていただくようお願いいたしますが、ミシン目がないものや糊付けやシールで貼ってあるものなど、はがしにくい場合は、無理にはがす必要はありません。ラベルをはがしたペットボトルと、はがれないラベルがついたままのペットボトルは、同じ袋で出すことができます。

ペットボトルの出し方

ペットボトル本体は、

中を軽く洗って『ペットボトル・食品用トレイ』に、
キャップ は、外して『もやさないごみ』に、
ラベル は、はがして『もやすごみ』に出してください。



《問合せ先 栃木市 環境課 環境美化係 ☎21-2144》

(裏面もご覧ください。)

(裏面)

生ごみの減量にご協力ください。

ごみの減量において「使いきり」「食べきり」「水きり」の「3きり運動」にご協力ください。

食材は使いきる！『使いきり』

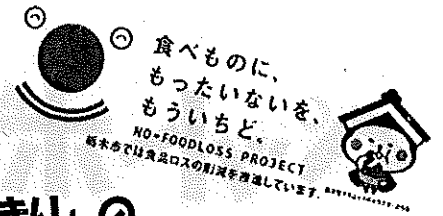
- ・食材は必要な分だけ買って使いきりましょう。
- ・必要なときに、必要な分だけ購入するように心がけましょう。

料理は食べきる！『食べきり』

- ・料理は残さず、おいしく食べきりましょう。
- ・食べる量だけ料理するようにし、作りすぎてしまったら冷凍保存・解凍・加熱して食べきりましょう。

生ごみは水気をきる！『水きり』

- ・生ごみの約75%は水分です。生ごみの水きりを行うことで、簡単に減量することができます。
- ・水切りグッズ等も活用して生ごみの減量にご協力ください。



おいしく残さず食べきろう！
忘年会 新年会は
「おいしく食べきろう！」

① まずは、適量注文
② 幹事さんから「おいしく食べきろう！」の声かけ
③ 開始10分、終了10分は、席を立たずしっかり食べる「食べきりタイム！」
④ 食べきれない料理は仲間でご分け合おう
⑤ それでも、食べきれなかった料理は、お店の方に確認して持ち帰りましょう。

ごみ袋は中身が見えるように出してください。

もやすごみ全体を黒いビニール袋に入れたり、もやすごみ全体を新聞紙でおおい指定袋に入れることは、しないでください。

もやすごみ全体を黒いビニール袋に入れたり、もやすごみ全体を新聞紙でおおってしまうと、収集の際に中身が確認できず、危険物の混入等の確認が必要になる場合があります。

収集作業員の安全確保のため、また、スプレー缶等の混入による収集車の火災等の事故を防ぐためにも、ご協力をお願いいたします。

※ 原則として、個人のプライバシーに関わるような一部のごみについては、きちんと分別された上での黒いビニール袋の使用はできます。(ただし、袋全体をおおい隠すような使用はお控えください。)

(悪い例)

